



池戸一成 後援会 会報 しぶがき通信

新年号

発行日:平成25年1月

発行者:池戸一成後援会事務局

各務原市蘇原柿沢町1-15

TEL:371-2749

FAX:382-1350

新年のごあいさつを申し上げます。旧年中はたいへんお世話になりました。

昨年末は、衆議院選挙も行われ、慌ただしい日々でした。

自民党の圧勝で終わった今回の選挙でしたが、世間一般的には争点の见えない選挙などと言われていましたが、私が今回の選挙を手伝いながら感じ、考えたことがあります。それは、今回の選挙ほど「国を守らねばならない」と強く感じたことはないということです。

なにも「国を守る」とは、尖閣をはじめとする領土問題だけではありません。教育、農業、地域の支えあい、環境保全などとても多くの現場で山積する問題点を解決していくことも国を守るための大切なひとつひとつだと思います。

「これらすべてを、任せていける党ってどこだろう・・・」

国難といわれる中、災害復興も進んでないのに、「脱原発」じゃなくて「卒原発」などと、ことば遊びの公約が目につき、この種の世論を取り込むかの手段を取らなかったのは自民党くらいですか……。国民に受けのいいことだけを並べることで、もう国民は納得しないですね。

「目指すべき道を示し、それでいて時代と現実在即して、正直に臨むこと……」

みんな望んでいることじゃないのかな……

池戸 一成

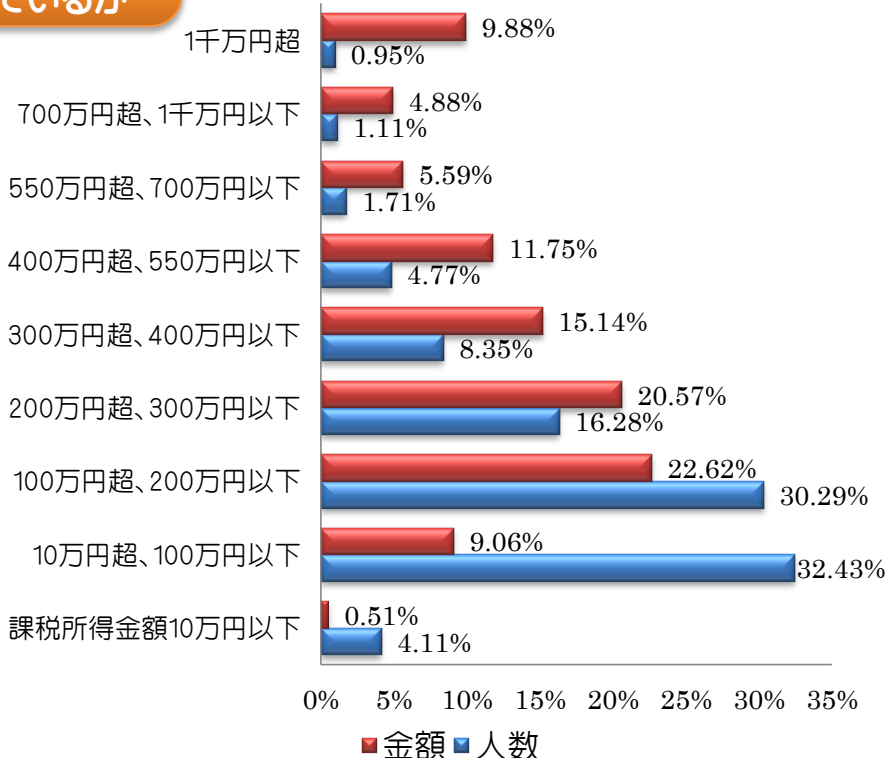
市民税はどんな構成で負担されているか

各務原市民の個人の市民税は、どの所得層がどのくらい負担しているかが右図です。

例えば、課税所得金額※1が1千万円以上ある方は納税義務者の中の0.95%（626人）で、個人市民税の9.88%（7.3億円）を負担していただいています。

これを見ると、課税所得金額が300万円以下の方が納税義務者全体の83%で、約半分の個人市民税を負担していることになります。

気になるのは、ここ数年の納税義務者が減ってきていること。平成18年73,614人から平成24年は70,611人に3,000人減っています。いわゆる生産年齢人口の減少への対策は国策として必須です。



※1 『課税所得金額』～大ざっぱにいうと、所得の合計から各種控除（社会保険料、医療費控除、生保・損保控除、配偶者控除33万など）を引いた住民税の税額計算の基礎となる金額のこと。

25 年度末、改良された新しいごみ袋に

『現在のごみ袋は改良されないのか？』(議会にて)

【質 問】

指定ごみ袋が変更になり、よく破れやすくなったとの意見を聞く。
改良の予定はあるか？

【答 弁】

現在、コスト面も考慮し、製造許可業者の意見をもとに見直しを進めている。袋の厚さやサイズなどをカイゼンした新しいごみ袋の仕様を平成 25 年 3 月末までに定め、現在のごみ袋の在庫状況を勘案し、平成 25 年度後半には新しいごみ袋を販売できるように進めていく。



ごみステーションのアルミ缶など持ち去りを禁止に

『資源ごみ持ち去りを禁止できないか？！』(議会にて)

【質 問】

ごみステーションに分別された資源ごみが、業者などに持ち去られることがよく見受けられる。自治会の当番の方々が、ボランティアで分別・整理した資源ごみは、市の財源にもなるもので、このような行為は許せないという声をよく聞く。持ち去りを禁止する条例を制定できないか。

【答 弁】

現状、ごみステーションに出された資源ごみは、市民が所有権を放棄した『無主物』※2であると理解している。資源ごみの所有者を明確にすることで、持ち去り行為者に対する抑止効果が期待されることから、資源ごみの所有権を市に帰属する規定を盛り込んだ条例の制定を検討していく。



※2 『無主物』～誰のものでもないもの。この『無主物』を最初に「私のものです！」とって占有することを『無主物先占』(むしゅぶつせんせん)といい、この先占者は、この無主物の所有権を得ることができます。(民法第 239 条 1 項) 海の魚を漁業権の侵害をせずに釣った場合などもこの例になります。

なお、所有者が存在しない不動産は国のものとなる(同条 2 項)ので、不動産については『無主物先占』の対象にはなりません。

身の回りの『不便なこと』『困ったこと』をお聞かせください。

上記の質問は、いずれも皆さんからのご意見をもとに、調査・研究し、議会の一般質問で取り上げ、解決に向けて一歩前進できた例です。

これは、パークレンジャーでの立ち話から忘年会まで、様々な場面でいろんなお話を聞く中で見えてきた問題点の一部です。

議会は市民の声を届け、そして実現するための大切な場所だと思います。

「市民が議会を使って、自分たちのまちをつくる。」

これが私の考える目指すべき議会のあり方です。

そして、私たちの回りにある『不便なこと』『困ったこと』の解決法の延長線上に、住みよいまちづくりの具体策があると考えます。

これからも、皆さんのご意見や疑問をお聞かせください。調べて、考えて、解決に向けて全力を尽くします。😊

市民農園が増えます

市民農園設置条例が改正され、新しく市民農園が増えます。場所は那加前洞新町4丁目に15区画(30㎡)できます。年5,000円の使用料だそうです。これで市内の市民農園は全部で136区画になります。もっと増えてもいいと思います。



市役所の人件費がまた減りました

ここ数年、各務原市役所では毎年1~4億円ずつ人件費が削減されてきています。本年度も2億8,700万円ほど削減されることになりそうです。保育所や各種施設の民営化などにより進んでいる行財政改革ですが、どこまで進むのかな・・・

子ども医療費が中学生まで無料に

前の議会で市長が明言した子ども医療費を中学生まで無料にするための準備が進んでいます。

今議会で税法改正や母子保健の変更にかかわるコンピュータシステム改修のための補正予算が1,487万円上程されました。この中に中学生までの医療費無料の変更が入っているようです。来年度からのスタートが確実になりました。

しかしながら、システム改修は今回の補正予算でこの他に障がい者自立支援関連でも440万円上程されており、毎度、制度が変わるたびに、システム改修費がかかります。仕方がないことですが、私は気になっています・・・



学校の耐震補強工事を前倒して実施

次年度以降に予定されていた小中学校の耐震補強工事を前倒して行うこととなりました。

小学校では那加一、稲羽東・西、蘇原一、鵜沼三、川島の6校、中学校では中央、蘇原の2校が実施されます。いずれも、学校関連の交付金が追加されることとなったためです。

また、中央中学校は一時的に生徒数が増えて教室が足りない状況になっていますが、仮設プレハブで対応することになりました。

救急車の現場到着は6.7分

各務原市消防署の救急車の現場到着までの時間は、通報から平均で約6.7分。全国平均は約8分なので結構速い。ちなみに通報を受けてから出動に要する時間は約1分40秒。導入が決まっている高機能指令システムで1分くらい短縮が期待できるので、導入効果は大きいですね。



衆議院選挙に3,200万円

当市で今回の衆議院選挙にかかった費用は、3,200万円です。委託費も含めほとんどが人件費です。全額県からの予算で賄われます。1ヶ月後に知事選です。一緒にやれないものですかね・・・



生活保護の受給は高止まり傾向だけど・・・

国から通知された昨年度の生活保護速報では、受給者数は全国で210万人(152万世帯)、岐阜県11,500人(9千世帯)。各務原市は8月末で629人(479世帯)でした。

保護率はそれぞれ1.65%、0.56%、0.42%で、各務原市は全国や県内に比べて低くなっている。リーマンショック以降、受給者数は急増したが、ここ2年は高止まり状態らしいです。

働ける年齢の受給者の就労・自立支援が肝要であり、各務原市は就労支援員を置いて、ハローワークと連携し、支援にあたっています。

市内で就労可能な受給者は62人、うち就労支援を受けているのは34人で、23人が就職されました。そのうち2人の世帯収入が増加し保護廃止。16人が就労を継続、5人は退職しました。

岐阜管内の有効求人倍率は1.01で、年齢の高い受給者は就職が厳しい状況にあります。しかしながら、就職に前向きでない受給者も目立つようです。

社会保証制度改革推進法では、正当な理由なく就労しない場合に厳格な対処を検討することとなっているが、自助・自立を前提とした不公平感が生じない社会保障制度にしていかななくてはならないですね。

好評でした～秋の高山

多くの方にご参加いただきありがとうございます。
毎回、食事にこだわって企画していますが、ご満足いただけるかいつもドキドキ・・・。

参加者から「おいしかった!」とっていただけると、とてもうれしく、ホッとします。😊

今回の見学した事業所は柏木工さん(木工家具)と工匠館さん(仏壇)。食事をしたところは恵の久さん。いずれも飛騨の匠の伝統を受け継ぐ若手経営者の事業所です。

モノづくりで発展した日本です! こういった地域と国を支える匠の技を伝承してがんばっている若人を知っていただきたくて、今回の研修旅行を企画しました。



『3人寄れば・・・池戸一成』

- ◆ 市へのご意見から雑談まで、お友だちと集まる場所にお呼びください。
- ◆ ご指定の場所まで伺います。
もしくは後援会事務所(蘇原柿沢町1-15 池戸ミシン)でも結構です。
- ◆ 日時はいつでも結構です。スケジュールが合わないときはご了承ください。
- ◆ ご連絡は下記の後援会事務所もしくは070-5408-7007(池戸の携帯)まで。
電話に出られないときはご了承ください。

後援会にご登録いただくと

会報やイベント案内をお届けします。

お申し込みは後援会事務所まで。電話:371-2749

ご登録は無料